

環境調査結果のお知らせ

平成23年7月26日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

水温は26.22～26.48℃で、前回調査時(平成23年6月24日)と比較して1～4℃上昇していました。塩分は4.23～23.58で、河川水の流入の影響が見られました。

溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は5.64～12.68mg/lで、0～1m層が過飽和状態になっていました。

プランクトン(表2・3)

河川水の流入の影響とケイ藻類の増殖により、透明度は1mでした。

検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。ケイ藻類(混合)が多くみられ、最高細胞数は12,300cells/mlでした。

有害種は出現していませんでしたが、海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深 (m)	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	前回調査(H23.6.24)		
				水温	塩分	溶存酸素
0	26.48	4.23	12.68	25.82	2.81	13.22
1	26.29	6.31	11.63	25.15	3.03	14.17
2	-	-	-	22.07	21.11	6.29
B-1	26.22	23.58	5.64	22.25	25.19	5.02

表2 水深・透明度

		前回
水深(m)	3.0	3.5
透明度(m)	1.0	1.0

表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロカプサ・ ランセオラータ	プロロセントラム・ トリエステリナム	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ケイ藻類 (混合)
0	3	1	0	10,450
1	1	6	0	12,300
B-1	17	7	3	11,850